

2023（令和5）年度

徳島文理大学大学院
看護学研究科看護学専攻

【博士前期課程】

【博士後期課程】

学生募集要項

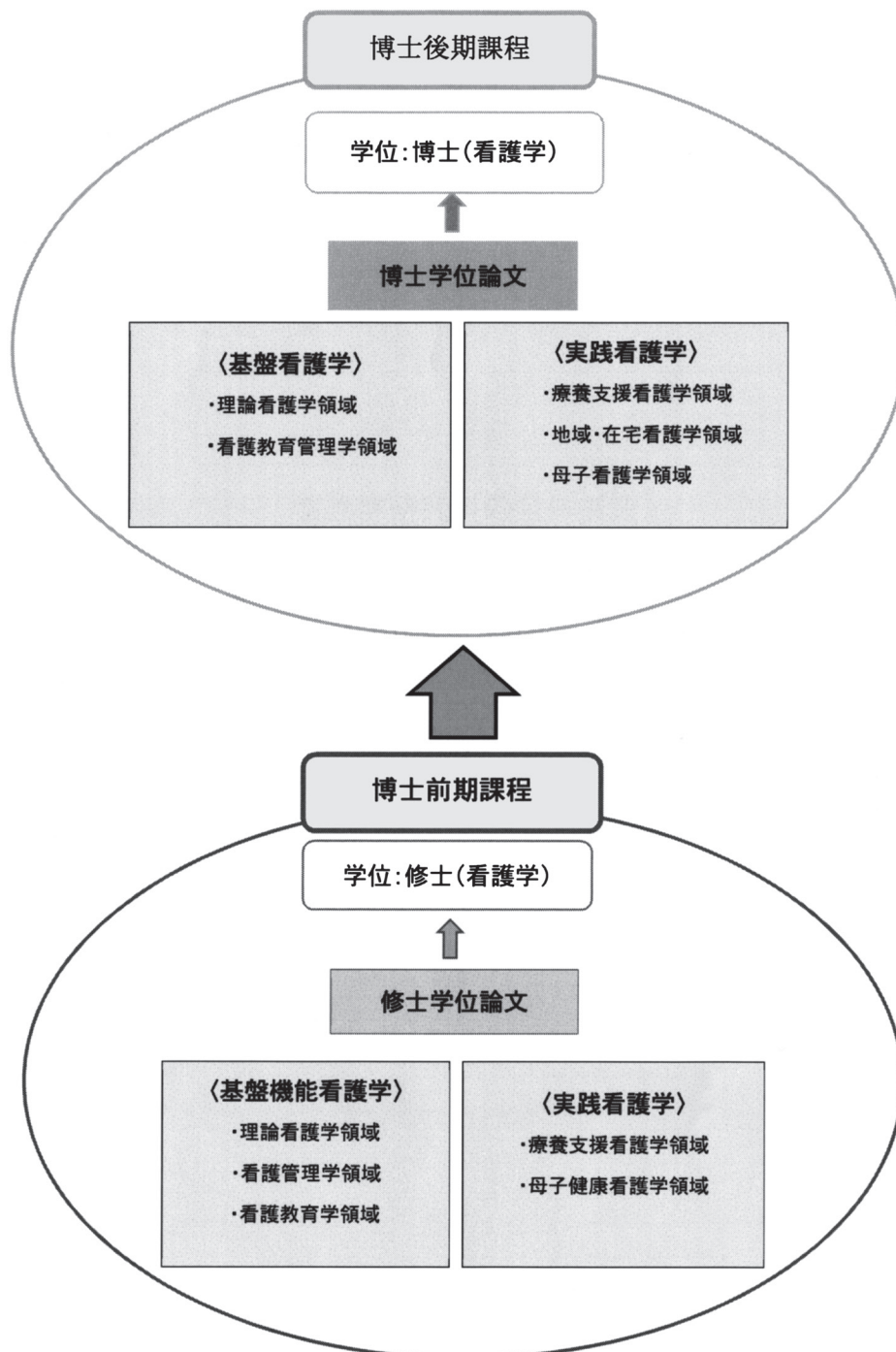
一般入学試験・社会人入学試験

徳島文理大学大学院

超高齢社会とともにより一層複雑化・多様化してきた社会のニーズに対し、保健医療福祉に関連する「看護の知」を活用しての看護実践や看護活動を科学的かつ客観的に捉える研究的視点をもち探求し開拓できる人材を育成します。

本看護学研究科の博士課程は、博士前期課程（基準履修年限2年）と博士後期課程（基準履修年限3年）で構成されていますが、前期課程と後期課程は、独立した教育課程で完結教育を行っています。博士前期課程を修了した大学院生は、さらに博士後期課程に進学し勉学・研究に励み、看護学の発展に寄与して頂きたいと願っています。

看護学研究科の全体構造



目 次

【看護学研究科博士前期課程】

- I 看護学研究科博士前期課程の3つのポリシー 1
 - 1. アドミッション・ポリシー 1
 - 2. カリキュラム・ポリシー 1
 - 3. ディプロマ・ポリシー 1
- II 看護学研究科博士前期課程の教育理念と養成する人材像 2
 - 1. 教育理念 2
 - 2. 養成する人材像 2
- III 看護学研究科博士前期課程の募集概要 3
 - 1. 募集人員 3
 - 2. 出願資格および出願資格審査 3
 - 3. 出願期間, 試験日程等 4
 - 4. 領域および学位 4
 - 5. 取得できる資格 4
 - 6. 選考方法, 試験日程および試験科目 5
 - 7. 出願手続き 5
- IV 看護学研究科博士前期課程の教育課程 6
 - 1. 授業科目一覧および単位数, 修了要件 6
 - 2. 「特別研究」指導教員の研究テーマ一覧 7

【看護学研究科博士後期課程】

- I 看護学研究科博士後期課程の3つのポリシー 9
 - 1. アドミッション・ポリシー 9
 - 2. カリキュラム・ポリシー 9
 - 3. ディプロマ・ポリシー 9
- II 看護学研究科博士後期課程の教育理念と養成する人材像 9
 - 1. 教育理念 9
 - 2. 養成する人材像 9
- III 看護学研究科博士後期課程の募集概要 10
 - 1. 募集人員 10
 - 2. 出願資格および出願資格審査 10
 - 3. 出願期間・試験日程等 11
 - 4. 領域および学位 11
 - 5. 選考方法, 試験日程および試験科目 11
 - 6. 出願手続き 12
- IV 看護学研究科博士後期課程の教育課程 13
 - 1. 授業科目一覧および単位数, 修了要件 13
 - 2. 「特別研究」指導教員の研究テーマ一覧 14

【博士前期課程・博士後期課程共通事項】

- I 入学試験出願等について 16
 - 1. 出願方法, 出願先 16
 - 2. 出願書類等の注意事項 16
 - 3. 受験上の注意事項 16
 - 4. 合格発表 16
- II 入学手続きについて 16
 - 1. 提出書類 16
 - 2. 学費等納付金 17
 - 3. 入学手続き完了後の入学辞退について 17
- III 研究指導体制 18
 - 1. 研究指導体制 18
 - 2. 長期履修制度 18
 - 3. 昼夜開講制度 18
- IV その他 18
 - 1. 日本学生支援機構奨学金 18
 - 2. 身体に障がいのある入学志願者との事前相談 18
 - 3. 個人情報の取り扱い 18
 - 4. 新型コロナウイルス等の感染症に関する注意事項 18
 - 5. お問い合わせ 19

【出願書類】

博士前期課程

入学試験出願資格認定申請書
入学願書・写真票
志願書・志望理由書
長期履修生相談申込書
受験承諾書

博士後期課程

入学試験出願資格認定申請書
入学願書・写真票
志願書
研究業績調書（その1）
研究業績調書（その2）
修士学位論文の概要・研究経過報告書
研究活動の概要
研究（希望）計画書
長期履修生相談申込書
受験承諾書

【看護学研究科博士前期課程】

I 看護学研究科博士前期課程の3つのポリシー

1. アドミッション・ポリシー

看護学研究科は、地域の保健医療福祉に貢献できる高度な看護研究者・看護教育者・看護管理者および看護ケア提供者の養成を第一義的とすることから、実務経験を有する看護識者を積極的に受け入れることを基本方針とする。博士前期課程の定めるアドミッション・ポリシー（求める学生像、入学者受入方針）は次のとおりである。

- 1) 博士前期課程で看護実践者、看護教育者、看護管理者として学ぶ意欲のある人
- 2) 自分の関心のあるテーマを探究して修士論文を作成し、修士（看護学）の学位取得を目指す人
- 3) 博士前期課程修了後、各自の領域において研究マインドを持って課題解決に取り組む意欲のある人
- 4) 博士前期課程修了後、博士後期課程に進学する意志のある人

2. カリキュラム・ポリシー

高度な看護実践や課題解決する研究能力、看護職の人材育成、看護管理能力を培う素地となる能力育成のための土台として共通科目と、専攻する専門領域の専門性を深めるための専門科目を開講する。

- 1) 共通科目は、大学院生の興味・関心のある研究テーマによって必修科目と選択科目で構成する。
- 2) 専門科目は、教育目的・目標を達成するために「基盤機能看護学」と「実践看護学」の2区分とする。専門領域は、「基盤機能看護学」は“理論看護学”“看護管理学”“看護教育学”を開講し、「実践看護学」は“療養支援看護学（臨床）”“療養支援看護学（地域・在宅）”“母子健康看護学”を開講する。
- 3) 履修する専門領域を決め、専門領域の理論と研究の幅を広めるために、「特論」で基礎理論を深め、「演習Ⅰ」で論文クリティーク力を培えるよう1学年次に履修する。
- 4) 専門領域の高度な実践や研究に関連する理論と文献を探究し、修士学位論文への取り組みを支援するため、演習Ⅱでは研究分野に関するフィールドワークを必要に応じて行う。
- 5) 博士前期課程から博士後期課程へ一貫して発展的に学べるように、共通科目を土台に、「基盤機能看護学」と「実践看護学」の2分野で組み立て、博士前期課程を修了後、博士後期課程へ進学できるカリキュラムを構築している。

3. ディプロマ・ポリシー

看護学研究科に所定の期間在学し、本研究科の開設科目を履修して修了要件単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けて高度な看護実践者・看護教育者・看護管理者として従事するために必要な研究能力およびその基盤となる豊かな学識を身につけ、修士論文の審査および最終試験に合格したものに学位、修士（看護学）を授与する。

Ⅱ 看護学研究科博士前期課程の教育理念と養成する人材像

1. 教育理念

本学の教育理念である【建学精神「自立協同」を踏まえ、「高度の知識技能を教授・研究し、人格の陶冶を図り、文化の創造と発展に貢献する】のもと、本看護学研究科においては、地域社会に貢献できる優れた専門性を有した創造力豊かな人材を育成することを通して、看護のケア提供・管理・教育および看護学の発展に貢献することを教育理念としている。それを具現化するための教育理念として、以下の3項目を掲げる。

1) 創造的な研究能力を備えた高度な専門的知識・技能をもつ高度看護専門職の養成

複雑多様化する社会・疾病構造の変化に対応し、徳島県および近隣県の地域特性を踏まえて、個人・家族・集団・地域の看護上の問題を分析・判断し、根拠に基づく行動計画を立案し、医療チームとの連携を図りつつ、複雑な看護問題を解決できる高度な看護ケア提供者を養成する。

2) 研究能力と教育能力を備えた高度なマネジメント能力をもつ看護管理者の養成

提供する保健・医療・福祉サービスの質を評価し、看護を取り巻く環境や諸問題を総合的にマネジメントし、看護専門職者間において、また多様な保健医療福祉職者間においてリーダーシップを発揮するとともに、保健・医療・福祉機関や行政に課題を提起し、広い視野から解決策を提言できる看護管理者を養成する。

3) 優れた教育能力や創造性豊かな研究能力をもつ看護研究者・看護教育者の養成

本研究科の教育課程の学修を基盤にして、看護学生や看護専門職者のモデルになるべく看護を展開しながら、教育的な関わりや指導ができる看護教育者や、将来的には博士後期課程に進学できる人材として、看護ケア提供・管理上の諸問題や看護学上の諸課題を発見し、研究的思考に基づいて解決に取り組む研究者を養成する。

2. 養成する人材像

博士前期課程は、高度な看護専門職者、看護教育者、看護管理者および看護研究者として自律し、保健医療福祉領域において学際的協働を推進させ、グローバルな視点と研究および教育マインドをもって高度な看護実践を担う人材を育成する。

1) 地域特性を理解し、合理的根拠に基づいた質の高い看護が提供できる（ケア提供能力）人材を育成する

2) 総合的に看護ケアをマネジメントし、保健医療福祉領域の多職種との連携・協働ができる（管理能力）人材を育成する

3) あらゆる場において専門的役割を発揮し、教育的役割を担うことができる（教育能力）人材を育成する

4) 看護現象を科学的に探究し、確かな研究方法に基づいて創造的に新たな看護実践を開発できる（研究能力）人材を育成する

Ⅲ 看護学研究科博士前期課程の募集概要

1. 募集人員

7名

2. 出願資格および出願資格審査

1) 出願資格

(1) 一般入学試験

次の号のいずれかに該当する者としてします。

- ①2023年3月末までに看護系大学を卒業見込みの者，または看護系大学を卒業した者
- ②看護系以外の大学を卒業し，看護師・保健師・助産師のいずれかの免許を有する者
- ③看護系大学を卒業した者と同等以上の学力があると本研究科が認めた者※
- ④外国において学校教育における16年の課程を修了した者および2023年3月末までに修了見込みの者※
- ⑤専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者※
- ⑥文部科学大臣が指定した者

※上記③④⑤により出願しようとする者は事前に出願資格の認定を受けることとします。

(2) 社会人入学試験

上記の出願資格の①～⑥のいずれかに該当し，看護職として実務経験を3年以上有する者としてします。

※上記③④⑤により出願しようとする者は，事前に出願資格の認定を受けることとします。

2) 出願資格審査

出願資格③④⑤に該当する出願者は，出願に先立ち事前に資格審査を行いますので，下記の(1)「申請書類」を下記(2)の出願期間内に申請してください。

(1) 申請書類

- ①入学試験出願資格認定申請書（様式前期1）
- ②最終学校の卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込み証明書
- ③最終学校の成績証明書
- ④医療・保健・福祉施設・教育機関・官公庁・企業等において現在勤務中の場合は在職証明書
- ⑤その他：公表論文・研究業績がある場合は，業績一覧（リスト）
- ⑥審査結果通知送付用定形封筒

長形3号（23.5cm×12cm）に，郵便番号・住所・氏名を明記して374円分の切手を貼ったもの。

(2) 申請書類の出願期間

上記「申請書類①～⑥」の出願期間は，以下のとおりとします。

	出願資格認定申請書の出願期間
第Ⅰ期	2022年10月21日(金)～11月4日(金)必着
第Ⅱ期	2022年12月9日(金)～12月23日(金)必着
第Ⅲ期	2023年1月13日(金)～1月27日(金)必着

封筒（市販の角形2号）に「大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻・出願資格認定申請書類在中」と朱書きし，「簡易書留」で郵送してください。

(3) 申請書類の送付先（*正式な出願書類の送付先と異なるので注意してください。）

徳島文理大学大学院看護学研究科事務室

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示180 電話088-602-8030

(4) 資格審査の結果

①資格審査の結果は、審査終了後に本人宛に郵便で通知します。

②出願資格を認定された方は、所定の期間内に出願手続きをしてください。なお、正式な出願時に必要な書類は余裕をもってご準備ください。

3. 出願期間・試験日程等

	出 願 期 間	試 験 日	合格発表日	学費等入学手続き締切日
I 期	2022年11月18日(金)～ 11月30日(水)消印有効	2022年 12月10日(土)	2022年 12月20日(火)	2022年12月30日(金)消印有効
II 期	2023年1月13日(金)～ 1月25日(水)消印有効	2023年 2月4日(土)	2023年 2月17日(金)	2023年3月3日(金)消印有効
III 期	2023年2月10日(金)～ 2月22日(水)消印有効	2023年 3月4日(土)	2023年 3月10日(金)	2023年3月24日(金)消印有効

4. 領域および学位

	領 域	学 位
基盤機能看護学	理論看護学	修士（看護学）
	看護管理学	
	看護教育学	
実践看護学	療養支援看護学	
	母子健康看護学	

5. 取得できる資格

1) 認定看護管理者（Certified Nurse Administrator CAM）の受験資格

日本看護協会の認定看護管理者認定審査は、2022年（第26回認定審査）から新たな受験資格要件が適用されています。

「認定看護管理者教育課程サードレベル修了者以外の受験者について、看護系大学院の修士課程修了や専攻分野名を限定せず『看護管理に関連する学問領域の修士以上の学位を取得している者』とする」とされています。

出典：公営社団法人日本看護協会：認定看護管理者認定審査受験資格要件の変更について

https://nintei.nurse.or.jp/nursing/wp-content/uploads/2018/03/CNA_jyukensikakuyouken_v2.pdf（2021.07.05確認）

2) 看護師養成所の専任教員の資格

「看護教育学領域」を修了し、下記の要件を満たしていれば看護師養成所の専任教員になることができる。

要件：保健師、助産師または看護師として指定規則別表3の専門分野の教育内容のうち1つの業務に3

年以上従事した者で、大学院において教育に関する科目を履修した者

（根拠：看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン「第5教員に関する事項」の(3)、2015年3月31日、医政発0331第2）

6. 選考方法、試験日程および試験科目

選考方法は、学力検査と面接および出願書類の内容を総合的に判定します。

1) 一般入学試験

試験科目 英語、専門科目（自分の志願する専攻の専門領域の1科目を受験します）および面接

試験日	時間	試験科目	場所
2022年12月10日(土)	9:00~10:00	英語*	徳島文理大学大学院看護学研究科 徳島市山城町西浜傍180
2023年2月4日(土)	10:20~11:20	専門科目	
2023年3月4日(土)	11:40~	面接	

* 辞書（電子辞書可）の持ち込みを許可します。

2) 社会人入学試験

試験科目 専門科目（自分の志願する専攻の専門領域の1科目を受験します）および面接

試験日	時間	試験科目	場所
2022年12月10日(土)	9:00~10:00	専門科目	徳島文理大学大学院看護学研究科 徳島市山城町西浜傍180
2023年2月4日(土)	10:20~	面接	
2023年3月4日(土)			

7. 出願手続き

1) 出願書類

①入学願書・写真票	本学所定の用紙（様式前期2）には、希望する「指導教員名」を記入してください。貼付写真は、3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面、背景無地のカラー顔写真に限ります。
②志願書（志願理由書）	本学所定の用紙（様式前期3）の両面を記入し提出してください。
③成績証明書	出願資格に該当する学校の長が証明したもので、発行日は出願前3か月以内のものを提出してください。開封無効。 *なお、出願資格審査で提出済の場合は提出不要。
④卒業証明書または卒業見込証明書	出願資格に該当する学校の長が証明したもの。 *なお、出願資格審査で提出済の場合は提出不要。
⑤入学検定料（30,000円）	本学所定の納付書を用いて金融機関の窓口で振り込みをしてください。受け取った受領証（受領書）と受付証明書の受領印を確認の上、「振替払込受付証明書（払込金受付証明書）〔願書添付用〕」を 入学願書の入学検定料払込証明書貼付欄 に貼付してください。
⑥長期履修生相談申込書（長期履修制度を希望する場合）	希望者は、必ず事前に予定指導教員と相談してください。なお、本学所定の用紙（様式前期4）を提出してください。
⑦受験承諾書（社会人のみ）	社会人は、勤務先の所属長（またはこれに準じる者）の受験承諾書（様式前期5）を提出してください。

改姓等の理由により、入学願書と証明書等記載の氏名の表記が異なる場合は、その変更内容が確認できる公的書類1通（戸籍抄本等）を添付してください。

2) 事前相談

出願希望者は、出願前に研究指導を受けようとする教員と連絡をとり、入学後の研究、履修年数および出願手続き等について必ず事前相談を行ってください。研究指導教員と研究テーマおよび連絡先は7ページを参照してください。

研究指導を受けようとする教員が不明な場合は、看護学研究科事務室（電話088-602-8030）にお問い合わせください。

3) 出願方法

封筒（市販の角形2号）に「大学院看護学研究科入学願書在中」と朱書きし、簡易書留で出願書類を郵送してください。

Ⅵ 看護学研究科博士前期課程の教育課程

1. 授業科目一覧および単位数、修了要件

*非常勤講師

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		担当教員	備考	
			必修	選択			
共通科目	看護理論	1	2		金井 一薫 森下 利子	オムニバス	
	看護倫理	1	2		吉永 純子	オムニバス	
	看護研究Ⅰ（概論）	1	2		佐原 玉恵 谷 洋江 楊河 宏章	オムニバス	
	看護研究Ⅱ（統計）	1	2		古本奈奈代		
	看護管理論	1	2		宮川 操 大岡 裕子	オムニバス	
	看護教育論	1	2		上田伊佐子 森下 利子	オムニバス	
	コンサルテーション論	1	2		有田 直子* 益 宏実*	オムニバス	
	アドバンスト・フィジカルアセスメント	1	2		東 敬次郎 木野 綾子	オムニバス	
	チーム医療論	1	2		小笹 美子 南川 貴子 鷺 春夫 江口久美子	オムニバス	
専門科目	理論看護学	理論看護学特論	1	2	金井 一薫		
		理論看護学演習Ⅰ	1	2	金井 一薫		
		理論看護学演習Ⅱ	2	2	金井 一薫		
		理論看護学特別研究	2	8	金井 一薫		
	看護管理学	看護管理学特論	1	2	宮川 操 大岡 裕子	オムニバス	
		看護管理学演習Ⅰ	1	2	宮川 操 大岡 裕子	オムニバス	
		看護管理学演習Ⅱ	2	2	宮川 操 大岡 裕子	オムニバス	
		看護管理学特別研究	2	8	宮川 操		
	看護教育学	看護教育学特論	1	2	上田伊佐子		
		看護教育学演習Ⅰ	1	2	上田伊佐子		
		看護教育学演習Ⅱ	2	2	上田伊佐子		
		看護教育学特別研究	2	8	上田伊佐子		
	実践看護学	療養支援看護学	療養支援看護学特論（臨床）	1	2	森下 利子 吉永 純子 南川 貴子	オムニバス
			療養支援看護学演習Ⅰ（臨床）	1	2	森下 利子 吉永 純子 南川 貴子	オムニバス
			療養支援看護学演習Ⅱ（臨床）	2	2	森下 利子 吉永 純子 南川 貴子	オムニバス
			療養支援看護学特論（地域・在宅）	1	2	小笹 美子 橋本 文子 高橋 昌江	オムニバス
			療養支援看護学演習Ⅰ（地域・在宅）	1	2	小笹 美子 橋本 文子 高橋 昌江	オムニバス
			療養支援看護学演習Ⅱ（地域・在宅）	2	2	小笹 美子 橋本 文子	オムニバス
		療養支援看護学特別研究	2	8	吉永 純子 森下 利子 小笹 美子 南川 貴子		
		母子健康看護学	母子健康看護学特論	1	2	谷 洋江 佐原 玉恵 森脇 智秋 古川 薫	オムニバス
母子健康看護学演習Ⅰ			1	2	谷 洋江 佐原 玉恵 森脇 智秋 古川 薫 刃田羅勝義 東 敬次郎	オムニバス	
母子健康看護学演習Ⅱ			2	2	谷 洋江 佐原 玉恵 森脇 智秋 古川 薫 刃田羅勝義 東 敬次郎	オムニバス	
母子健康看護学特別研究	2		8	谷 洋江 佐原 玉恵 森脇 智秋 古川 薫			

修了要件は、必修科目6単位とを含め、32単位以上を修得し、かつ修士論文の審査および最終試験に合格しなければならない。

2. 「特別研究」指導教員の研究テーマ一覧

教育研究分野	教員氏名・連絡先	主要研究テーマ
理論看護学	金井 一薫 kanai@*	看護学の構造的分析とその構築に関する研究 看護理論の成立過程と活用実態, および評価に関する研究 ナイチンゲールKOMIケア理論の実践的適用および検証に関する研究
看護教育学	上田伊佐子 iueta@*	看護基礎教育における教育方略と評価指標に関する研究 看護実践の場で生じている教育現象の課題に関する研究 がんサバイバーへの支援およびその教育に関する研究
看護管理学	宮川 操 miyagawa@*	看護サービスの質的向上を目指した方法論と仕組みについての研究 看護管理者をサポートするシステム作りに関する研究 リスクマネジメントに関する研究
療養支援看護学	森下 利子 morishita@*	がん患者へのホリスティック・ケアに関する研究 クリティカルケア領域における看護介入に関する研究
	吉永 純子 sumiko@*	慢性疾患を持つ人の自己管理に関する研究 慢性疾患を持つ人の感染予防行動に関する研究 生活習慣病の発症予防および合併症予防に関する研究
	小笹 美子 yozasa@*	こどもの虐待予防に関する研究 保健師の人材育成, 成長に関する研究 地域の健康づくり, 地域組織との協同に関する研究
	南川 貴子 minagawa@*	脳神経看護に関する研究 慢性疾患看護領域の看護介入に関する研究 サルコペニアの看護介入に関する研究
母子健康看護学	谷 洋江 tani@*	糖尿病の子どもと家族への支援に関する研究 子どもの虐待一次予防に関する研究 育児期にある家族の支援に関する研究
	佐原 玉恵 sahara@*	糖代謝異常をもつ女性への支援に関する研究 周産期におけるケアリングに関する研究 母性看護学における学生の学びに関する研究
	森脇 智秋 moriwaki@*	母乳育児・夫のサポートに関する研究 ウインメンズヘルス, 思春期支援, 性教育に関する研究 地域の育児支援に関する研究
	古川 薫 kaorufu@*	健康課題をもつ子どもと家族への支援に関する研究 小児看護学における学生の学びに関する研究

○E-mail : @以下は, * tks.bunri-u.ac.jp

【看護学研究科博士後期課程】

I 看護学研究科博士後期課程の3つのポリシー

1. アドミッション・ポリシー

看護学研究科は、地域の保健医療福祉に貢献できる高度な看護研究者・看護教育者・看護管理者および看護ケア提供者の養成を第一義的とすることから、実務経験を有する看護職者を積極的に受け入れることを基本方針とする。

博士後期課程の定めるアドミッション・ポリシーは、次のとおりである。

- 1) 看護系教育機関における教育者・研究者として創造的に教育・研究を推進し、新たな看護学の知識体系の構築、開発に取り組む意欲を持っている人
- 2) チーム医療の中核的存在として学際的にマネジメントできる能力と高度な研究能力を発揮し、看護管理者として研究開発できる意欲を持っている人
- 3) 看護実践のフィールドにおいて課題解決を推進する中心的指導力を発揮し、高度看護専門職を育成する意欲を持っている人
- 4) 看護学の学問発展に向かって自律した研究者として挑戦的に研究に取り組む意欲を持っている人

2. カリキュラム・ポリシー

専攻分野（各自の研究課題）について、研究者として自律して研究活動が行えるよう、また、高度看護研究者、看護教育者、看護管理者、高度看護専門職の研究的・教育的指導ができるために必要な研究能力の育成およびその基礎となる哲学的基盤となる学識を養うことを目的に教育課程を編成して、教育・研究を推進する。

3. ディプロマ・ポリシー

専攻分野（各自の研究課題）について基準となる単位を修得し、かつ必要な研究指導を受けて研究者として自律して研究活動を行い、同時に高度な看護研究者・教育者・管理者、高度看護専門職の指導者として従事するために必要な研究能力およびその基礎となる哲学的基盤となる豊かな学識をそなえ、博士論文の審査および最終試験に合格した者に博士（看護学）を授与する。

II 看護学研究科博士後期課程の教育理念と養成する人材像

1. 教育理念

本学の教育理念である【建学精神「自立協同」を踏まえ、「高度の知識技能を教授・研究し、人格の陶冶を図り、文化の創造と発展に貢献する】のもと、看護学研究科においては地域社会に貢献できる優れた専門性を有した創造力豊かな人材を育成することを通して、看護学研究・教育・管理に高い学術性を発揮して看護学の発展に貢献する人材の養成を教育理念としている。

2. 養成する人材像

博士後期課程は、学術性の高い看護専門職者として自立・自律し、社会における諸専門職者との協同・協働により、地域・国際社会に貢献するとともに、高度な看護ケア提供のみならず、研究・教育・管理に高い学術性を発揮して看護学の発展に貢献する高度看護専門職業人の指導ができる看護学研究者・教育者・管理者を育成することを特色とし、次の人材を養成する。

- 1) 看護系教育機関における研究者・教育者として研究機能を発揮して学術的な看護学の知識体系の構築、開発に取り組むことのできる人材
- 2) 看護教育者として学際的に看護学の構築の発展に貢献できる能力と看護教授方略および看護教育制度やカリキュラム開発、高度専門職の人材育成に研究的に取り組む人材
- 3) 看護実践の場において管理的視点を持ち、課題解決し、中心的指導力を発揮して高度看護専門職の育成および研究を推進していくことができる人材

Ⅲ 看護学研究科博士後期課程の募集概要

1. 募集人員

3名

2. 出願資格および出願資格審査

1) 出願資格

(1) 一般入学試験

看護師・保健師・助産師のいずれかの免許を有する者で、次のいずれかに該当する者とする。

- ①修士の学位または専門職学位（以下「修士の学位等」という）を有する者、および2023年3月末までに取得見込みの者
 - ②外国において修士の学位等に相当する学位を授与された者、および2023年3月末までに取得見込みの者*
 - ③わが国において外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定する当該課程を修了し、修士の学位等に相当する学位を授与された者、および2023年3月末までに授与される見込みの者*
 - ④外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修し、修士の学位等に相当する学位を授与された者、および2023年3月末までに授与される見込みの者*
 - ⑤大学を卒業し、または外国において学校教育法における16年の課程を修了した後に大学および研究所等において2年以上研究に従事した者、および2023年3月末までに従事する予定の者で、本研究科において修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者*（文部科学大臣の指定した者：1989年9月1日文部省告示第118号）
 - ⑥研究科において個別の出願資格審査により認めた24歳以上の者*（文部科学省施行規則第156条の7号）
- ※上記②～⑥により出願しようとする者は事前に出願資格の認定を受けることとします。

(2) 社会人入学試験

上記出願資格の①～⑥のいずれかに該当し、看護職としての実務経験を3年以上有する者とする。

一般入学試験と同様に、上記の②～⑥により出願しようとする者は事前に出願資格の認定を受けることとします。

2) 出願資格審査

出願資格②～⑥に該当する出願者は出願に先立ち事前に資格審査を行いますので、下記の(1)「申請書類」を出願期間内に提出し申請してください。

(1) 申請書類

- ①入学試験出願資格認定申請書（様式後期1）
- ②最終学校の卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込み証明書
- ③最終学校の成績証明書
- ④医療・保健・福祉施設・教育機関・官公庁・企業等に現在勤務中の場合は在職証明書
- ⑤その他：公表論文・研究業績がある場合は、業績一覧（リスト）
- ⑥審査結果通知送付用定形封筒

長形3号（23.5cm×12cm）に、郵便番号・住所・氏名を明記して374円分の切手を貼ったもの。

(2) 申請書類の出願期間

	入学試験出願資格認定申請書出願期間
第Ⅰ期	2022年10月21日(金)～11月4日(金)必着
第Ⅱ期	2022年12月9日(金)～12月23日(金)必着
第Ⅲ期	2023年1月13日(金)～1月27日(金)必着

封筒(市販の角形2号)に「大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻・出願資格認定申請書類在中」と朱書きし、「簡易書留」で郵送してください。

(3) 申請書類の送付先(*正式な出願書類の送付先と異なるので注意してください。)

徳島文理大学大学院看護学研究科事務室

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示180 電話088-602-8030

(4) 資格審査の結果

①資格審査の結果は、審査終了後、本人宛に郵便で通知します。

②出願資格を認定された方は、所定の期間内に出願手続きをしてください。なお、正式な出願時に必要な書類は余裕をもってご準備ください。

3. 出願期間・試験日程等

	出 願 期 間	試 験 日	合格発表日	学費等入学手続き締切日
Ⅰ期	2022年11月18日(金)～ 11月30日(水)消印有効	2022年 12月10日(土)	2022年 12月20日(火)	2022年12月30日(金)消印有効
Ⅱ期	2023年1月13日(金)～ 1月25日(水)消印有効	2023年 2月4日(土)	2023年 2月17日(金)	2023年3月3日(金)消印有効
Ⅲ期	2023年2月10日(金)～ 2月22日(水)消印有効	2023年 3月4日(土)	2023年 3月10日(金)	2023年3月24日(金)消印有効

4. 領域および学位

	領 域	学 位
基盤看護学	理論看護学	博士(看護学)
	看護教育管理学	
実践看護学	療養支援看護学	
	地域・在宅看護学	
	母子看護学	

5. 選考方法、試験日程および試験科目

選考方法は、一般入学試験・社会人入学試験ともに学力検査と面接(修士学位論文または研究業績調書、研究(希望)計画書および専門分野に関する口頭試問を含む)および提出書類を総合的に判定します。

一般入学試験・社会人入学試験

試 験 日	時 間	試験科目	場 所
2022年12月10日(土)	9:00～10:30	英 語*	徳島文理大学徳島キャンパス 徳島文理大学大学院看護学研究科 徳島市山城町西浜傍示180
2023年2月4日(土)	10:50～12:20	専門科目	
2023年3月4日(土)	13:30～	面接(口頭試問)	

*英語は、辞書・電子辞書の持ち込みを許可します。

6. 出願手続き

1) 出願書類

提出書類等	摘 要
①入学願書・写真票	本学所定の用紙（様式後期2）に、希望する「指導教員名」を記入してください。貼付写真は、3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面、背景無地のカラー顔写真に限ります。
②志願書	本学所定の用紙（様式後期3）に記入してください。
③成績証明書（修士）	出身大学（大学院）長が証明したもので、発行日は 出願前3か月以内の厳封したものを 提出してください。 *なお、出願資格審査で提出済の場合は提出不要。
④修士課程修了（見込み）証明書	出身大学（大学院）長が証明したもので、厳封したものを提出してください。 本大学院看護学研究科修了者または修了見込みの者は不要です。 *なお、出願資格審査で提出済の場合は提出不要。
⑤免許証の写し	取得した免許証（看護師・保健師・助産師）の写しを提出してください。
⑥入学検定料（30,000円）	本学所定の納付書を用いて金融機関の窓口で振り込みをしてください。受け取った金融機関の受領証（受領書）と受付証明書の受領印を確認の上、「振替払込受付証明書（払込金受付証明書）〔願書添付用〕」を 入学願書の入学検定料払込証明書貼付欄 に貼付してください。
⑦研究業績調書（その1）	所定用紙（様式後期4）に必要事項を記入してください。
⑧研究業績調書（その2）	所定用紙（様式後期5）に必要事項を記入してください。
⑨修士学位論文の概要・研究経過報告書	所定用紙（様式後期6）を使用してください。 ・修士修了者は修士学位論文の要旨を、修了見込みの者は研究経過報告書を提出してください。（1,000字程度）。（様式後期6の上段） ・上記以外に研究発表などその他の主な研究論文があれば概要を記入してください。（様式後期6の下段）
⑩研究活動の概要 *該当者のみ提出	出願資格(5)(6)で認定された者は 、これまでの活動についての要旨を記入してください（1,000字程度）。（様式後期7）
⑪研究（希望）計画書	所定用紙（様式後期8）に必要事項を記入してください。
⑫長期履修生相談申込書 （長期履修制度を希望する場合）	希望者は必ず事前に予定指導教員と相談してください。なお、本学所定の用紙（様式後期9）を提出してください。
⑬受験承諾書（社会人のみ）	社会人は勤務先の所属長（またはこれに準じる者）の受験承諾書（様式後期10）を提出してください。

改姓等の理由により、入学願書と証明書等記載の氏名の表記が異なる場合は、その変更内容が確認できる公的書類1通（戸籍抄本等）を添付してください。

2) 事前相談

出願希望者は出願前に研究指導を受けようとする教員と連絡をとり、入学後の研究、履修年数および出願手続き等について必ず事前相談を行ってください。研究指導教員と研究テーマおよび連絡先は、14ページを参照してください。

研究指導を受けようとする教員が不明確な場合は、看護学研究科事務室（電話088-602-8030）にお問い合わせください。

3) 出願方法

封筒（市販の角形2号）に「**大学院看護学研究科入学願書在中**」と朱書きし、簡易書留で出願書類を郵送してください。

IV 看護学研究科博士後期課程の教育課程

1. 授業科目一覧および単位数, 修了要件

科目区分	授業科目の名称	単位数		担当者	備考
		必修	選択		
共通科目	看護科学哲学	2		金井一薫・溝口隆一	※必修科目2科目 4単位以上, 選択科目1科目2 単位を含め6単 位以上
	看護学研究方法論	2		吉永純子・谷 洋江・佐原玉恵 南川貴子	
	看護キャリア教育論		2	上田伊佐子・森下利子	
	看護マネジメント論		2	宮川 操・小笹美子	
専門科目	基盤看護学		2	金井一薫	※専攻する専門領 域の特論2単位 以上を選択
			2	上田伊佐子・宮川 操	
	実践看護学		2	森下利子・吉永純子・南川貴子 小笹美子	
	地域・在宅看護学特論		2	谷 洋江・佐原玉恵・森脇智秋 古川 薫	
	母子看護学特論		2		
演習・研究科目	理論看護学演習		2	金井一薫	※専攻する専門領 域の演習2単位 を選択
	看護教育管理学演習		2	上田伊佐子・宮川 操	
	療養支援看護学演習		2	森下利子・吉永純子・南川貴子	
	地域・在宅看護学演習		2	小笹美子	
	母子看護学演習		2	谷 洋江・佐原玉恵・森脇智秋 古川 薫	
	看護学特別研究	8		金井一薫・上田伊佐子・ 宮川 操・森下利子・吉永純子 小笹美子・谷 洋江・佐原玉恵 末原紀美代・森脇智秋・南川貴子	※専攻する専門領 域の看護学特別 研究8単位を選 択

修了要件は、共通科目から必修科目2科目4単位および選択科目1科目2単位を含め6単位以上、専門科目から研究課題に応じた選択科目を1科目2単位、専門科目で選択した演習科目を1科目2単位、「看護学特別研究」必修8単位、合計18単位以上を修得し、博士學位論文の審査および最終試験に合格しなければならない。

2. 「特別研究」指導教員の研究テーマ一覧

教育研究分野	教員氏名・連絡先	主要研究テーマ
理論看護学	金井 一薫 kanai@*	看護学の構造的分析とその構築に関する研究 看護理論の成立過程と活用実態, および評価に関する研究 ナイチンゲールKOMIケア理論の実践的適用および検証に関する研究
看護教育管理学	上田伊佐子 iueta@*	看護基礎教育における教育方略と評価指標に関する研究 看護実践の場で生じている教育現象の課題に関する研究 がんサバイバーへの支援およびその教育に関する研究
	宮川 操 miyagawa@*	看護サービスの質的向上を目指した方法論と仕組みについての研究 看護管理者をサポートするシステム作りに関する研究 リスクマネジメントに関する研究
療養支援看護学	森下 利子 morishita@*	がん患者へのホリスティック・ケアに関する研究 クリティカルケア領域における看護介入に関する研究
	吉永 純子 sumiko@*	慢性疾患を持つ人の自己管理に関する研究 慢性疾患を持つ人の感染予防行動に関する研究 生活習慣病の発症予防および合併症予防に関する研究
	小笹 美子 yozasa@*	こどもの虐待予防に関する研究 保健師の人材育成, 成長に関する研究 地域の健康づくり, 地域組織との協同に関する研究
	南川 貴子 minagawa@*	脳神経看護に関する研究 慢性疾患看護領域の看護介入に関する研究 サルコペニアの看護介入に関する研究
母子看護学	谷 洋江 tani@*	糖尿病の子どもと家族への支援に関する研究 子どもの虐待一次予防に関する研究 育児期にある家族の支援に関する研究
	佐原 玉恵 sahara@*	糖代謝異常をもつ女性への支援に関する研究 周産期におけるケアリングに関する研究 母性看護学における学生の学びに関する研究
	森脇 智秋 moriwaki@*	母乳育児に関する研究 ウイメンズヘルス・思春期支援に関する研究 地域の育児支援に関する研究

○E-mail : @以下は, * tks.bunri-u.ac.jp

【博士前期課程・博士後期課程共通事項】

I 入学試験出願等について

1. 出願方法・出願先

封筒（市販の角形2号）に「大学院看護学研究科入学願書在中」と朱書きして、「簡易書留・速達」で郵送してください。

※窓口での受付はいたしません。

※出願先 〒770- 8514 徳島市山城町西浜傍示180

徳島文理大学大学院徳島キャンパス教務課入学試験係

2. 出願書類等の注意事項

- 社会人とは、看護職の免許を有、医療・保健・福祉施設・教育機関・官公庁・企業等に勤務する研究者、教育者、または技術者を言います。
- 改姓等の理由により、入学願書と証明書等記載の氏名が異なる場合は、その変更内容が確認できる公的書類1通（戸籍抄本等）を添付してください。
- 提出された出願書類および入学検定料は返還しません。

3. 受験上の注意事項

- 試験日2日前までに受験票が未着の場合は、教務課入学試験係（電話088-602-8025）にお問い合わせください。
- 提出された出願書類の内容の変更は認めません。
- 受験の際には受験票を必ず携行してください。
- 入学試験日は大学構内への駐車を認めます。自家用車等の利用される方は、本学南門から入庫し、空いている駐車スペースに駐車してください。
- 試験開始後20分以内に退場することはできません。
- その他、試験場においてはすべて試験監督者の指示に従ってください。

4. 合格発表

合否の結果は郵便で本人に通知します。電話によるお問合わせには応じられません。合格発表日から2日を過ぎても合否の通知が届かない場合は、教務課入学試験係（電話088-602-8025）にお問い合わせください。

II 入学手続きについて

合格者は、合格通知書受領後所定の期日までに下記1～2の手続きをしてください。

1. 提出書類

①誓約書	1通	本学所定の用紙を提出してください。
②住民票記載事項証明書	1通	
③キャンパスカード（学生証） 申込用紙	1通	
④就学許可書	1通	官公署・会社等に在職中の者は、所属長の就学許可書を提出してください。（書式は任意）
⑤出身学校の卒業（修了）証明書	1通	卒業（修了）見込みでの受験者は、入学後に提出してください。本学卒業（修了）者は省くことができます。

2. 学費等納付金

1) 看護学研究科博士前期課程

	1 年 次			2 年 次		
	入学手続時 (前期分)	9 月 (後期分)	計	4 月 (前期分)	9 月 (後期分)	計
入 学 金	200,000	-	200,000	-	-	-
授 業 料	300,000	300,000	600,000	300,000	300,000	600,000
施 設 費*	100,000	100,000	200,000	100,000	100,000	200,000
協 力 費 (税込)	16,500	16,500	33,000	16,500	16,500	33,000
研 修 部 入 会 金*	1,000	-	1,000	-	-	-
研 修 部 費 (税込)	1,650	1,650	3,300	1,650	1,650	3,300
計	619,150	418,150	1,037,300	418,150	418,150	836,300

- * 本学大学院卒業生は、施設費および研修部入会金を免除します。
- * 本学の保健福祉学部看護学科および助産学専攻科の臨地実習施設等の正規職員は、当該実習施設等に在職中、原則として施設費を免除します。
- 長期履修生の場合は分割納入となり、上記の金額と異なることがありますのでご注意ください。
- 次学期の学費等は9月の指定する日までに納入してください。

2) 看護学研究科博士後期課程

	1 年 次			2 年 次			3 年 次		
	入学手続時 (前期分)	9 月 (後期分)	計	4 月 (前期分)	9 月 (後期分)	計	4 月 (前期分)	9 月 (後期分)	計
入 学 金*	200,000	-	200,000	-	-	-	-	-	-
授 業 料	300,000	300,000	600,000	300,000	300,000	600,000	300,000	300,000	600,000
施 設 費*	100,000	100,000	200,000	100,000	100,000	200,000	100,000	100,000	200,000
協 力 費 (税込)	16,500	16,500	33,000	16,500	16,500	33,000	16,500	16,500	33,000
研 修 部 入 会 金*	1,000	-	1,000	-	-	-	-	-	-
研 修 部 費 (税込)	1,650	1,650	3,300	1,650	1,650	3,300	1,650	1,650	3,300
計	619,150	418,150	1,037,300	418,150	418,150	836,300	418,150	418,150	836,300

- * 本学大学院博士前期課程（修士課程）修了者は、入学金と施設費および研修部入会金を免除します。
- * 本学の保健福祉学部看護学科および助産学専攻科の臨地実習施設等の正規職員は、当該実習施設等に在職中、原則として施設費を免除します。
- 長期履修生の場合は分割納入となり、上記の金額と異なることがありますのでご注意ください。
- 次学期の学費等は9月の指定する日までに納入してください。

3. 入学手続き完了後の入学辞退について

入学手続き完了後に入学を辞退する場合は、2023年3月31日（金）（必着）までに本学が定める手続きにより申し出た場合に限り、入学金以外の納付金を返還します。

入学を辞退される方は、教務課入学試験係に、お問い合わせください。

Ⅲ 研究指導体制

1. 研究指導体制

大学院設置基準第14条による教育方法の特例に基づき、昼夜・土曜日・祝祭日開講を実施し、実際の開講日は大学院生と個別に相談するなど大学院生が履修しやすい環境を整えて指導します。なお、本研究科では入学試験受験前に希望する研究課題や指導教員について相談を受け、受験前に当該教員と面接するようにしています。指導を希望する教員が不明確な場合は、研究科長が対応しますので、19ページのお問い合わせ先までご連絡してください。

2. 長期履修制度

看護学研究科博士前期課程の標準修業年限は2年です。長期履修制度を適用する場合には修業年限は3年となります。また、博士後期課程の標準修業年限は3年です。長期履修制度の適用の場合の修業年限は4～5年となります。

長期履修制度の希望者は、必ず事前に予定指導教員と相談した上で履修年限を決定し、「長期履修生相談申込書」（様式前期4または様式後期9）を提出してください。

3. 昼夜開講制度

本学では、保健医療福祉の場で現職にある看護師や保健師等の社会人が、仕事を続けながら大学院教育を受けられるようにするため、平日の夜間や休日等に授業や研究指導を行うことができる教育環境を整備しています。また、指導教員は入学時に社会人の勤務状態を考慮しながら、系統的・計画的な履修となるように指導します。

Ⅳ その他

1. 日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構奨学金の希望者は、入学後に「学生支援課」まで申し出てください。

2. 身体に障がいのある入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、身体に障がい（学校教育法施行令第22条の3に定める障害の程度）がある者は、受験上の特別な措置および修学上合理的配慮をいたします。また、上記以外の者でも修学上特別措置を必要とすることがありましたら、出願前に看護学研究科事務室に連絡してください。

3. 個人情報の取り扱い

学校法人村崎学園およびその設置する学校・大学および短期大学部は、「個人情報の保護に関する法律」に基づき、「学校法人村崎学園個人情報保護規程」を制定し、個人情報の適正な保有や利用につとめています。

つきましては、出願・入学手続き等で提出された個人情報は、次のこと以外に使用することはありません。入学者選抜資料、入学案内資料、入学試験に関する業務、入学後の指導資料、統計的集計等に使用します。

4. 新型コロナウイルス等の感染症に関する注意事項

本学が実施する入学試験では、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症に罹患し治癒していない者は他の受験生や試験監督者等への感染の恐れがあるため、受験できません。

新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症で試験を欠席する者や、保健所等から新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者に該当するとされた者は問い合わせてください。

受験予定の者は、次の点に留意してください。

- ①感染予防のため、日頃から、咳エチケットに注意するとともに、手洗いやうがいなどを行ってください。
- ②受験前には必ず体温を測定するとともに風邪等の症状の有無を確認してください。発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診してください。
- ③感染予防の観点から、マスクを着用して受験してください。
- ④試験時間中に、写真票と受験生との照合を行うため、監督者が一時的にマスクを外すよう指示する場合があります。その場合は、指示に従ってください。
- ⑤発熱・咳等の症状がある受験生は、試験当日の検温で37.5度以上の熱がある場合、受験を取りやめ、看護学研究科までご連絡ください。また、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状がある受験生は、すみやかに監督者等の本学関係者に申し出てください。

この件に関して質問があれば、看護学研究科事務室（電話088-602-8030）にお問い合わせください。

5. お問い合わせ

お問い合わせは、返信用封筒（84円分の切手貼付）同封の上、看護学研究科事務室に照会してください。

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍示180 徳島文理大学大学院看護学研究科

電話 088-602-8030 FAX 088-602-8783

2023年度 4月入学
徳島文理大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻
入学試験出願資格認定申請書

フリガナ 氏名			指導教員名	
生年月日	年 月 日 (歳)	現住所	〒 携帯電話 ()	
出願資格				
学 歴				
年月日	事 項			
職 歴 (研究・開発等の業務内容がわかるように詳しく記入してください。)				
年月日				
免許・資格				
年月日				
賞 罰				
年月日				
学会および社会における活動状況				
年月日				

- (注) 1. ワードプロを使用する場合は、本様式に直接印刷または本様式 (A 4判) にならい作成してください。
2. 出願資格とは3ページの①～⑥のことです。
3. 主な「研究業績」および学術論文等を添付してください。

徳島文理大学大学院 看護学研究科 博士前期課程 入学願書

2023年度

フリガナ		男 ・ 女	受験番号 (記入不要)
氏名			
生年月日	年 月 日		
入試種別 (○で囲む)	一般入学試験		社会人入学試験
指導教員	第1希望		
	第2希望		
	第3希望		
最終学歴	大学 学部 学科		
卒業・修了 (見込)年月	年 月 卒業 / 修了 ・ 卒業見込 / 修了見込 (○で囲む)		
個別の入学資格 審査を受けた者 の最終学歴等	※		
受験票等 送付先	〒 自宅電話番号 () 携帯電話番号 ()		

※は該当者のみ記入してください。
受験票等送付先には、受験票、合否通知書、入学手続等の書類を受取る住所を記入してください。

入学検定料払込証明書 貼付欄
振替払込受付証明書 払込金受付証明書
(志願者→金融機関→志願者→大学)
入学検定料 30,000円
・枠内に全面のりで貼ってください。 ・金融機関の領収印がないものは無効です。

看護学研究科博士前期課程

切り取らないこと

2023年度
徳島文理大学
大学院看護学研究科博士前期課程

写真票

受験番号 (記入不要)

顔写真貼付欄
・3か月以内に撮影 ・サイズ縦4cm×横3cm ・正面・上半身・無帽・ 背景無地 ・写真の裏面に氏名を 記入し、この枠内に 全面のりで貼って ください。

切り取らないこと

フリガナ	
氏名	

2023年度 徳島文理大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻

志 願 書

受験
番号

フリガナ		性別	男 ・ 女
志 願 者 氏 名		生年 月日	年 月 日 (歳)
学 歴	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
職 歴	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
免 許 資 格	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
賞 罰	年 月		
	年 月		
入学後の職 務状況その 他特記事項			

〈表〉 裏面も記入してください。

志 願 理 由 書

注) 本様式に400字程度で記入してください。ワープロを使用する場合は、本様式に直接印刷または本様式 (A 4 判) にならい作成してください。

徳島文理大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻
長期履修生相談申込書

年 月 日

フリガナ 志願者氏名		生年 月日	年 月 日	性別	男・女
---------------	--	----------	-------	----	-----

本人現住所	〒	TEL
連絡先	〒	TEL

出身学校名		所在地	都道府県
		卒業年 (卒業見込)	
入試種別	<input type="checkbox"/> 一般入学試験 <input type="checkbox"/> 社会人入学試験		

希望履修期間 (在学期間)	年間	年 月～	年 月
---------------	----	------	-----

「長期履修生」として入学を志望する理由

※必ず事前に指導を希望する教員に相談し、履修期間を決めてください。

受験承諾書

氏 名

生年月日 年 月 日生

上記の者が、2023年4月入学の徳島文理大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻の入学試験を受験することを承諾します。

また、当該入学試験に合格し、貴大学大学院看護学研究科博士前期課程看護学専攻に入学した場合には、在職のまま修学することを承諾します。

年 月 日

徳島文理大学学長 殿

所属機関名

所在地

所属長名

印

2023年度 4月入学
徳島文理大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻
入学試験出願資格認定申請書

フリガナ 氏名			指導教員名	
生年月日	年 月 日 (歳)	現住所	〒 携帯電話 ()	
出願資格				
学 歴				
年月日	事 項			
職 歴 (研究・開発等の業務内容がわかるように詳しく記入してください。)				
年月日				
免許・資格				
年月日				
賞 罰				
年月日				
学会および社会における活動状況				
年月日				

- (注) 1. ワードプロを使用する場合は、本様式に直接印刷または本様式 (A 4判) にならい作成してください。
2. 出願資格とは10ページの①～⑥のことです。
3. 主な「研究業績」および学術論文等を添付してください。

徳島文理大学大学院 看護学研究科 博士後期課程 入学願書

2023年度

フリガナ		男 ・ 女	受験番号 (記入不要)
氏名			
生年月日	年 月 日		
入試種別 (○で囲む)	一般入学試験		社会人入学試験
指導教員	第1希望		
	第2希望		
	第3希望		
最終学歴	大学 大学院	学部 研究科	学科 専攻
卒業・修了 (見込)年月	年 月 卒業 / 修了 ・ 卒業見込 / 修了見込 (○で囲む)		
個別の入学資格 審査を受けた者 の最終学歴等	※		
受験票等 送付先	〒 自宅電話番号 () 携帯電話番号 ()		

※は該当者のみ記入してください。
受験票等送付先には、受験票、合否通知書、入学手続等の書類を受取る住所を記入してください。

入学検定料払込証明書 貼付欄
振替払込受付証明書 払込金受付証明書
(志願者→金融機関→志願者→大学)
入学検定料 30,000円
・枠内に全面のりで貼ってください。 ・金融機関の領収印がないものは無効です。

看護学研究科博士後期課程

切り取らないこと

2023年度
徳島文理大学
大学院看護学研究科博士後期課程

写真票

受験番号 (記入不要)

顔写真貼付欄
・3か月以内に撮影 ・サイズ縦4cm×横3cm ・正面・上半身・無帽・ 背景無地 ・写真の裏面に氏名を 記入し、この枠内に 全面のりで貼って ください。

切り取らないこと

フリガナ	
氏名	

2023年度 徳島文理大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻
志 願 書

受験 番号	
----------	--

フリガナ		性別	男 ・ 女
志 願 者 氏 名		生年 月日	年 月 日 (歳)
学 歴	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
職 歴	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
免 許 資 格	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
	年 月		
賞 罰	年 月		
	年 月		
入学後の職 務状況その 他特記事項			

研究業績調書（その1）

氏名		指導教員名		受験番号	※
修士学位論文題目					
研 究 歴	勤務従事期間	勤 務 先	主 な 職 務 内 容		
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
	～				
その他、特記事項					

- (注) 1. 出願資格⑤および⑥で申請する者は、修士学位論文題目欄は記入する必要はありません。
2. 修士の学位を2023年3月末までに取得見込みの者は提出する必要はありません。
3. ※印欄は記入しないでください。
4. ワープロを使用する場合は、本様式に直接印刷または本様式（A4判）にならい作成してください。

研究業績調書 (その2)

氏名	指導教員名	受験番号	※
学術論文、著書、学会発表、特許の名称		発行または発表 の年月日	発行所、発表雑誌または 発表学会等の名称
		備考 (共著者名または共同発表者名)	

- (注) 1. 年代順に主なものを記載してください。ワープロを使用する場合は、本様式に直接または本様式 (A4判) にならい作成してください。
2. ※印欄は記入しないでください。
3. 研究業績がない場合は、業績記入の箇所に「研究業績無し」と記入してください。

修士学位論文の概要・研究経過報告書

氏名		指導教員名		受験番号	※
修士学位論文題目					
修士学位論文の概要・研究経過報告書					
その他の主な研究論文の概要					

- (注) 1. 修士修了者は、修士学位論文の概要を、また、修士修了見込みの者は研究経過報告書を本様式に1,000字程度（英語の場合は300words）で具体的、かつ簡明に記入してください。
なお、その際に必要に応じて図、表、式等を用いてください。ワープロを使用する場合は、本様式に直接印刷または本様式（A 4判）にならない作成してください。
2. ※印欄は記入しないでください。

研究活動の概要

氏名		指導教員名		受験番号	※

※出願資格⑤・⑥に認定された者は、これまでの活動についての要旨を記入してください。(1,000字程度)

研究（希望）計画書

氏名		指導教員名		受験番号	※
研究（希望）課題					
研究（希望）計画の概要					

- (注) 1. 本様式に700字（英語の場合は200words）程度で具体的に、かつ簡明に作成してください。
なお、ワープロを使用する場合は、本様式に直接印刷または本様式（A 4判）にならい作成してください。
2. ※印欄は記入しないでください。

徳島文理大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻
長期履修生相談申込書

年 月 日

志願者氏名		生年 月日	年 月 日	性別	男・女
-------	--	----------	-------	----	-----

本人現住所	〒	TEL
連絡先	〒	TEL

出身校			
学校名		所在地	都道府県
		修了年 (修了見込)	
入試種別	<input type="checkbox"/> 一般入学試験 <input type="checkbox"/> 社会人入学試験		

希望履修期間（在学期間）	年間	年 月～	年 月
--------------	----	------	-----

「長期履修生」として入学を志望する理由

<p>理由記入欄</p>

受験承諾書

氏 名

生年月日 年 月 日生

上記の者が、2023年4月入学の徳島文理大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻の入学試験を受験することを承諾します。

また、当該入学試験に合格し、貴大学大学院看護学研究科博士後期課程看護学専攻に入学した場合には、在職のまま修学することを承諾します。

年 月 日

徳島文理大学学長 殿

所属機関名

所在地

所属長名

印

徳島文理大学大学院看護学研究科

〒770-8514 徳島市山城町西浜傍 示 180
電話 088-602-8000(代) FAX 088-622-3217